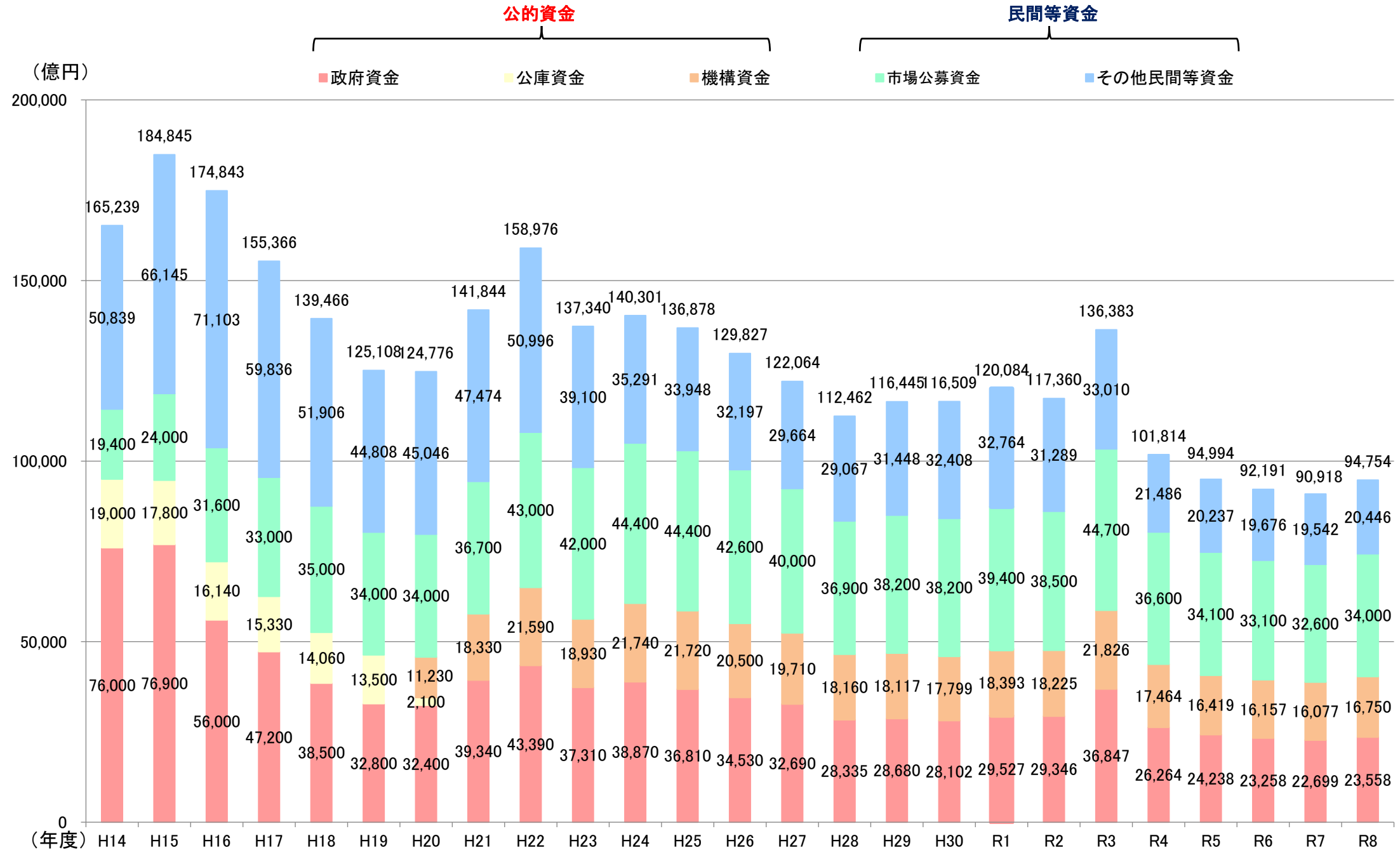
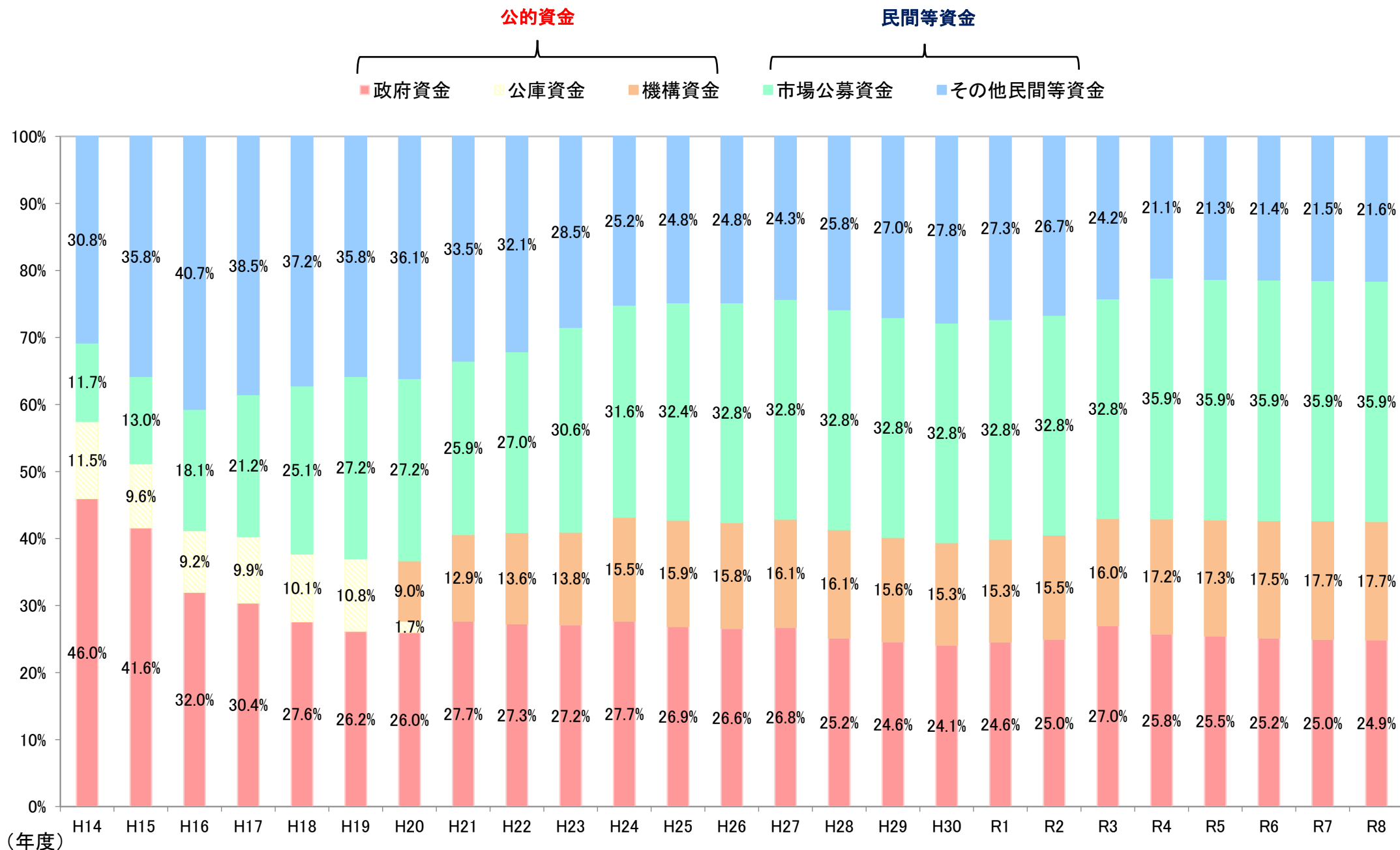


# 地方債計画額（当初）の推移（資金別）



※東日本大震災分を含む。

# 地方債計画額（当初）における資金別構成比の推移



※東日本大震災分を含む。

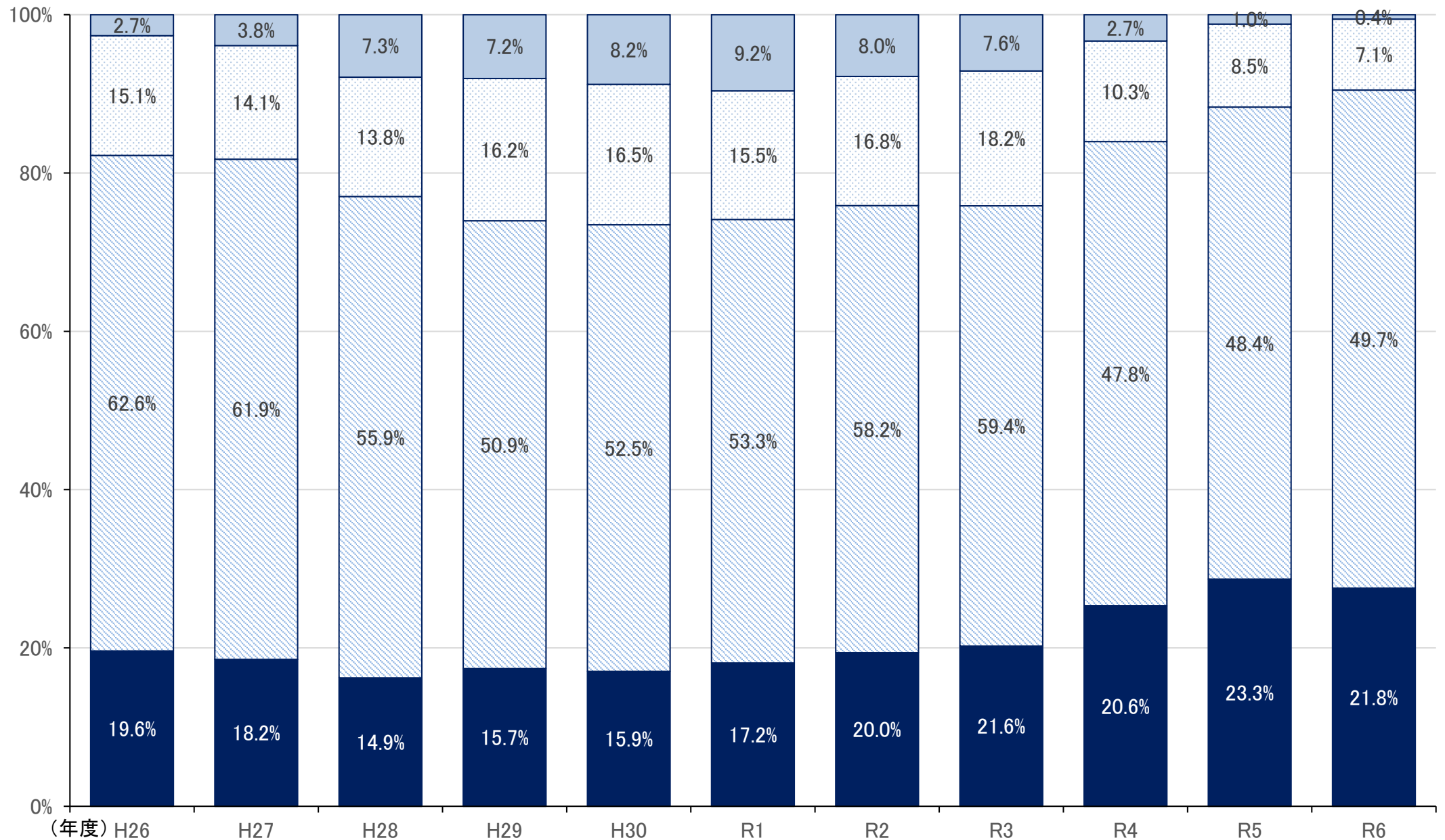
# 国債と地方債（共同債）の金利の推移



※ 国債金利（10年）は、共同債条件決定時の参照金利。

# 全国型市場公募地方債の償還年限別発行割合の推移

■5年以下 □5年超～10年以下 □10年超～20年以下 □20年超～30年以下

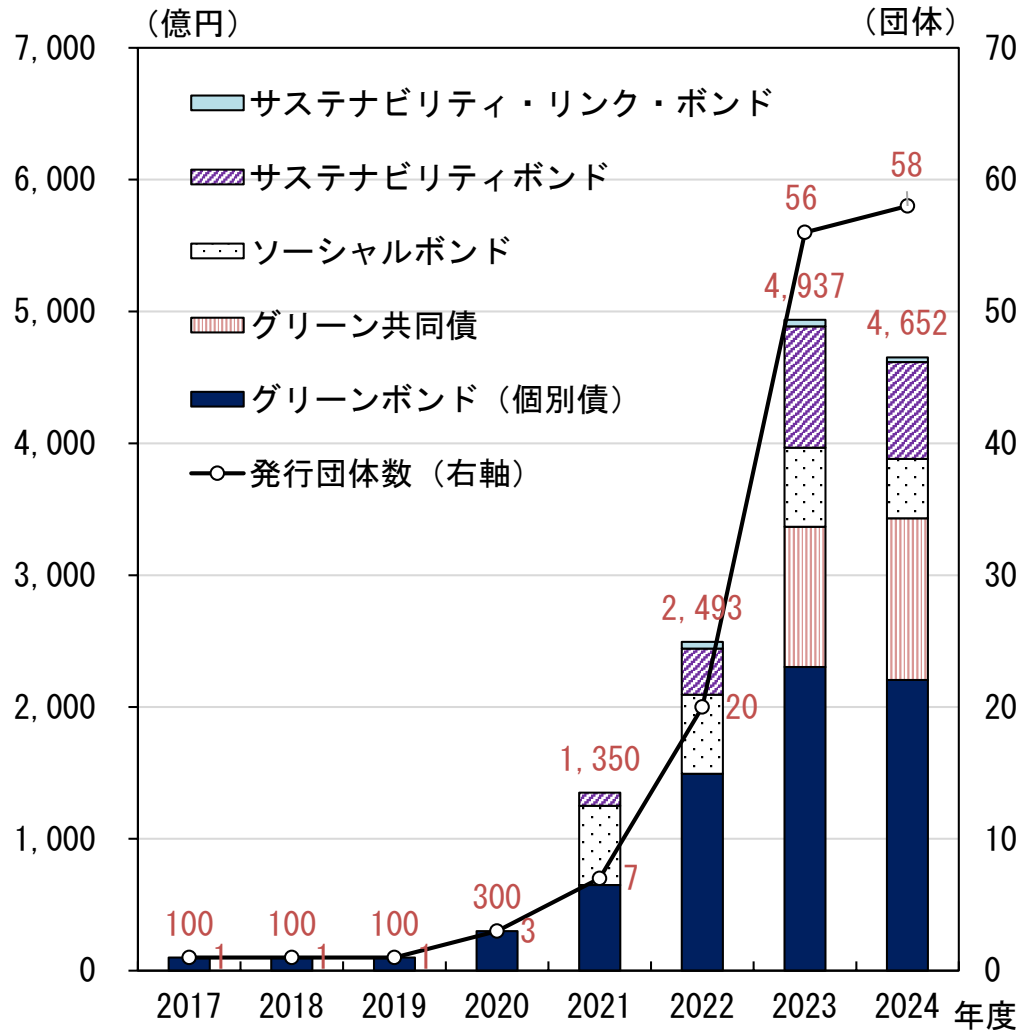


出所: 地方債協会

※ 外債を除く。4

## SDGs地方債（ESG地方債）の動向

○ SDGs地方債(ESG地方債)は、2017年度に東京都が初めて発行。2023年度は、グリーン共同債の発行も寄与し、発行金額・団体数ともに大きく増加。2024年度についても、高水準の発行が継続。



|                  | 2022年度  | 2023年度  | 2024年度  |
|------------------|---------|---------|---------|
| グリーンボンド          | 1,493億円 | 3,367億円 | 3,432億円 |
| うちグリーン共同債        | —       | 1,064億円 | 1,228億円 |
| ソーシャルボンド         | 600億円   | 600億円   | 450億円   |
| サステナビリティボンド      | 350億円   | 920億円   | 734億円   |
| サステナビリティ・リンク・ボンド | 50億円    | 50億円    | 36億円    |
| 発行金額合計           | 2,493億円 | 4,937億円 | 4,652億円 |
| 発行団体数            | 20団体    | 56団体    | 58団体    |

※ 令和7年3月時点。対象は、国際原則に準拠した認証を取得した市場公募地方債（全国型）。

※ 名古屋市及び神戸市は、国際原則に準拠していない「名古屋市SDGs債」及び「神戸市SDGs債」を発行（ラベルなし）。

## グリーン共同発行市場公募地方債（グリーン共同債）について

- 我が国の地方債市場におけるグリーンbond等のSDGs債(ESG債)への需要の高まりを踏まえ、地方団体の安定的な資金調達のため、令和5年度から共同発行方式でグリーンbond(グリーン共同債)を発行。

※ 共同発行方式とは、複数の地方団体が共同して地方債を発行する方式。発行した地方債の元利金償還については、参加団体が連帯して債務を負う。

### 【グリーンbondの共同発行のメリット】

- ・ 複数の地方団体が対象事業を持ち寄ることにより、個別にロットを確保できない団体においてもグリーンbondの発行が可能。
- ・ フレームワーク作成等に係る事務負担や外部評価取得等に係る費用負担が軽減できる。

### 【発行概要】

|           | 参加団体数 | 発行額       | 発行年限 | 発行時期      |
|-----------|-------|-----------|------|-----------|
| 令和5年度     | 42団体  | 1,064億円   | 10年  | 11月、3月    |
| 令和6年度     | 44団体  | 1,228億円   | 10年  | 11月、3月    |
| 令和7年度(予定) | 43団体  | 1,200億円程度 | 10年  | 9月、12月、3月 |